

SEがはじめて学ぶ会計



出版社: 日本実業出版社 価格: 2,205円(税込)
著者: 広川敬祐

著者略歴

1962年 大阪生まれ
1984年 - 1987年 プライスウォーターハウス(東京)
1987年 - 1994年 アーサーアンダーセン(大阪)
1994年 - 1998年 SAPジャパン
2007年 - NTTデータ経営研究所ディレクター

日本公認会計士協会東京会常任幹事

- 第1章 恥をかかないために知っておきたい会計システムの基本
- 第2章 経理部門と対話するために必要な業務知識
- 第3章 経理周辺業務の基礎知識 - 会計システムの入り口を理解しよう
- 第4章 経理業務の基礎知識 - 会計システムの心臓部分を理解しよう
- 第5章 経営管理業務の基礎知識 - 会計システムの利用満足度を高めよう
- 第6章 これでできる会計システム作りのすべて

◆**会計知識を得るだけでなく、システム作りと結びつけて理解できる**
SE向けの会計知識の解説書はたくさんありますが、システム作りにおいては「SEの仕事で会計知識を活かすこと」が重要です。本書は新人SEにも求められる会計知識はもちろん、会計知識のシステム作りへの活かし方までくわしく説明しています。

◆**会計システムの種類や各業務システムとの関係も解説**
会計システムといっても、「一般会計、債権管理、債務管理、固定資産管理、原価計算管理、予算管理」などの種類に分かれます。また、会計システムだけで完結せず、「販売管理、在庫管理、生産管理、購買管理、人事管理システム」との関係が欠かせません。本書では会計システムのはたらきをわかりやすく、かつ、全体を見渡せるように説明しています。

◆**要件定義や会計システム作りの勘どころまでわかる**
本書は知識だけにとどまらず、新人SEでも実践できるシステム作りのテクニックを紹介しています。システム作りの正否を左右する要件定義や、各システムでSEの頭を悩ませている問題の対処法などが具体的にわかります。